

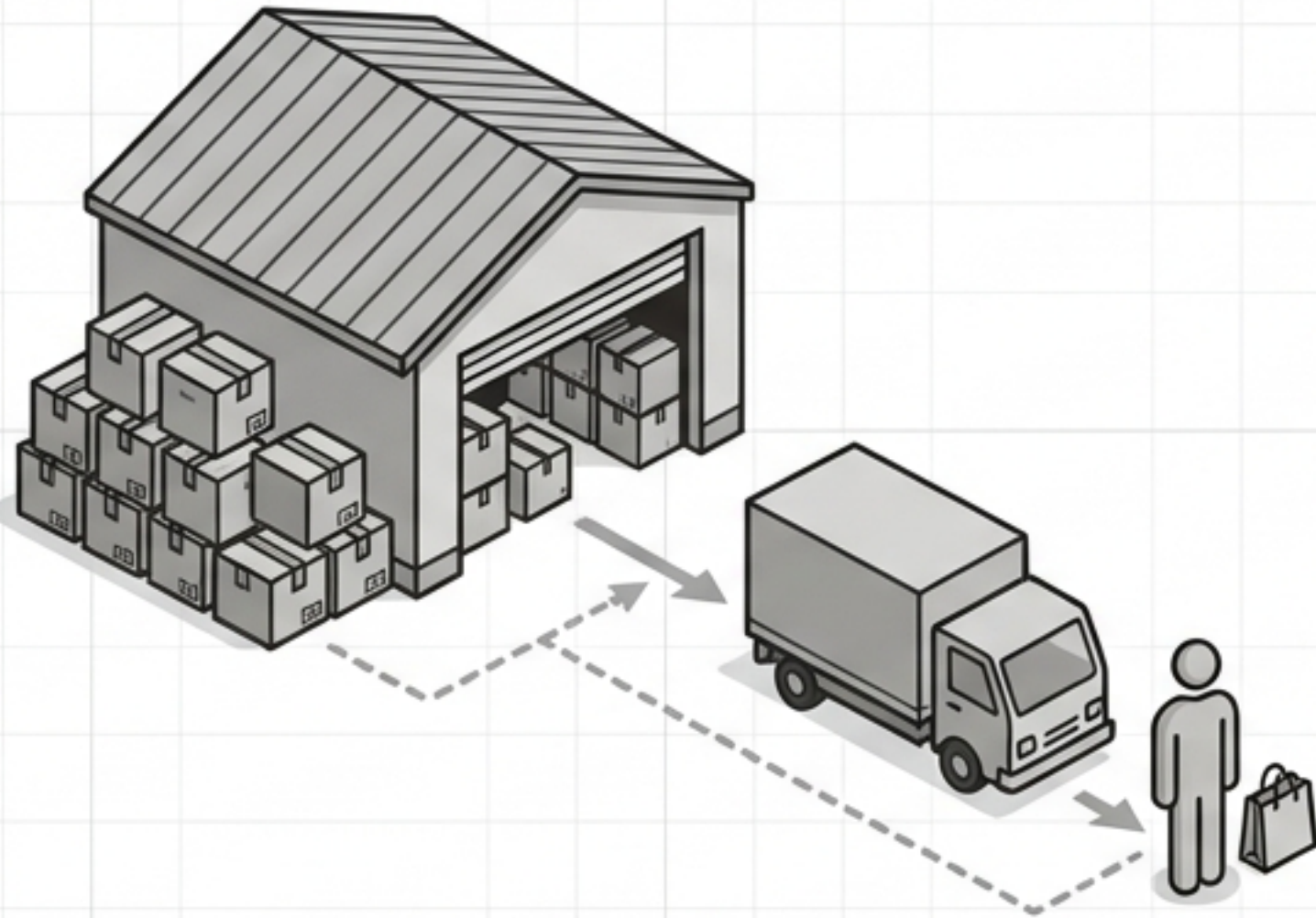
デジタル工房 - THE DIGITAL ATELIER

# AIとPythonで創るグローバルTシャツブランド

デザイン生成から自動ベクター化、  
世界販売までの完全設計図

# 在庫リスクからの解放：オンデマンド印刷（POD）というパラダイムシフト

## 従来のアパレル販売 - 過去



- 大量生産の必要性
- 在庫を抱える赤字リスク
- 発送作業の負担

## オンデマンド印刷 - 現在



- 注文ごとの自動印刷・発送
- 在庫リスクは**完全にゼロ**
- 個人が世界中に即時販売可能

# ターゲットに合わせた最適販路の選定マトリックス

国内向け（エントリー層）	海外向け（グローバル層）	本格展開（独自ブランド構築）
<b>SUZURI / UTme!</b>	<b>Redbubble</b>	<b>Printful + Shopify</b>
日本語で完結。日本人の体型に合うサイズ展開。まずはここからスタート。	英語圏メイン。適切なタグ付けだけで世界中から集客・販売が可能。	自社ブランドとして構築。世界中の工場から現地の顧客へ直接発送する究極の形。

事業のスケールアップ

# アパレル向けAIプロンプトの鉄則： 印刷を前提とした指示



NG: 複雑な背景



OK: 孤立した被写体

**Rule 1:** 背景は白（または単色）を指定する。

**Rule 2:** 輪郭（アウトライン）がはっきりしたスタイルを指定する。

**Takeaway:** Tシャツデザインにおいて、AIの複雑な背景は「ノイズ」になる。主役となる被写体を際立たせるプロンプト設計が成功の鍵。

# Lookbook 01: 幾何学とミニマリズム



## Curator Notes

スタイル: ミニマル・モダン  
(Style A)

特徴: 無駄を削ぎ落とした直線と曲線の構成。シンボルマークのように機能するため、胸元のワンポイントやスタイリッシュなアパレルに最適。

AI指示のポイント:  
「アイコン風」「フラットデザイン」  
「シンプルな線画」といったキーワードで生成をコントロール。

# Lookbook 02: 躍動する墨の飛沫



## Curator Notes

スタイル: 筆文字・ダイナミック  
(Style B)

特徴: 墨汁が飛び散るような荒々しくも美しいシルエット。特に海外市場(英語圏)で「SAMURAI / KENDO」テイストとして絶大な人気を誇る。

### AI指示のポイント:

「墨絵 (Sumi-e)」「シルエット」  
「インクの飛沫 (Ink splatter)」「  
「ダイナミックな動き」を指定。

# Lookbook 03: 伝統と波の融合



## Curator Notes

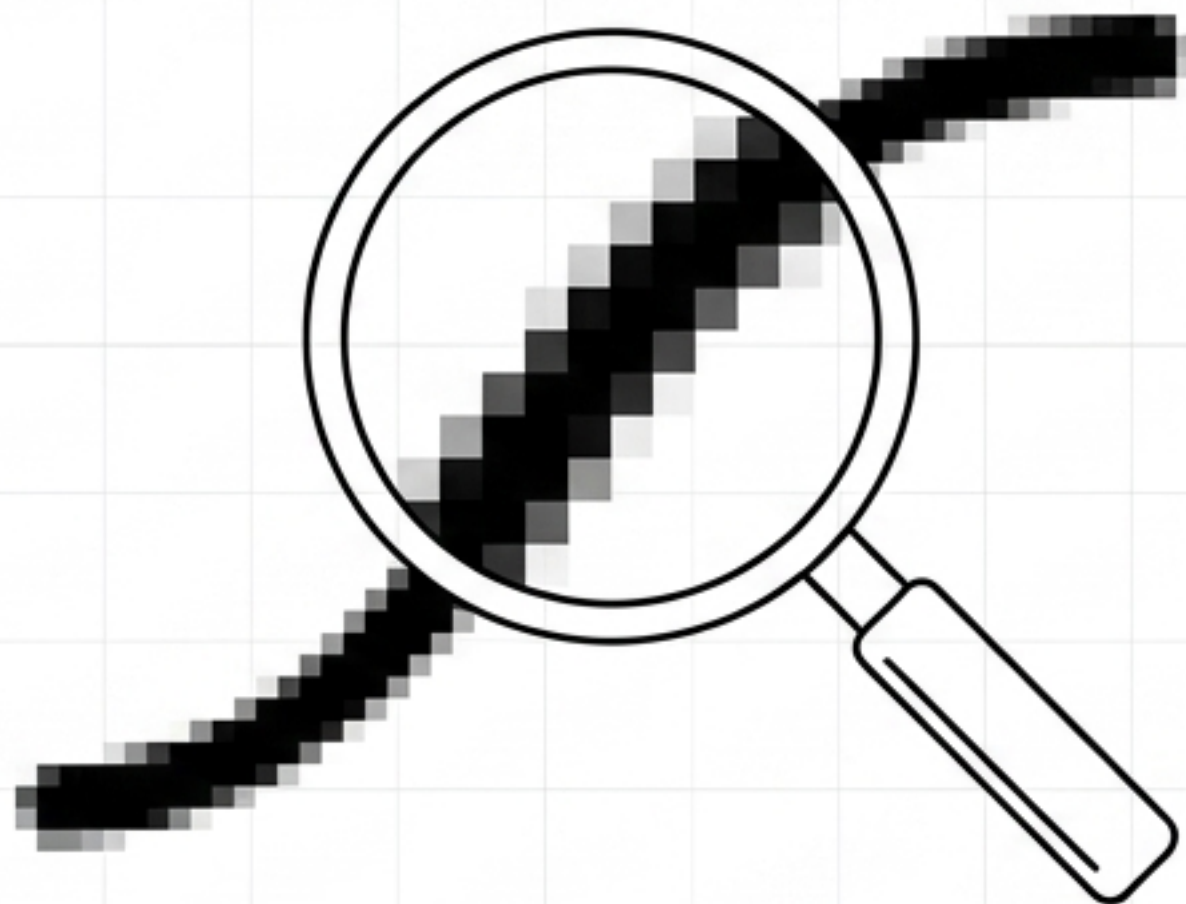
スタイル: 浮世絵・和モダン (Style C)

特徴: 葛飾北斎を彷彿とさせる波のモチーフと剣道家の力強い構えを掛け合わせたデザイン。一枚の絵画としての完成度が高く、背中への大判プリントに最適。

AI指示のポイント: 「浮世絵風 (Ukiyo-e style)」「波」「フラットな色面」を指定し、写真ではなくイラスト調に寄せる。

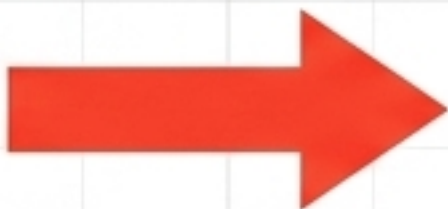
# 品質を決定づける技術工程：なぜベクター化（SVG）が必要なのか？

PNG/JPG - ラスター画像（元画像）

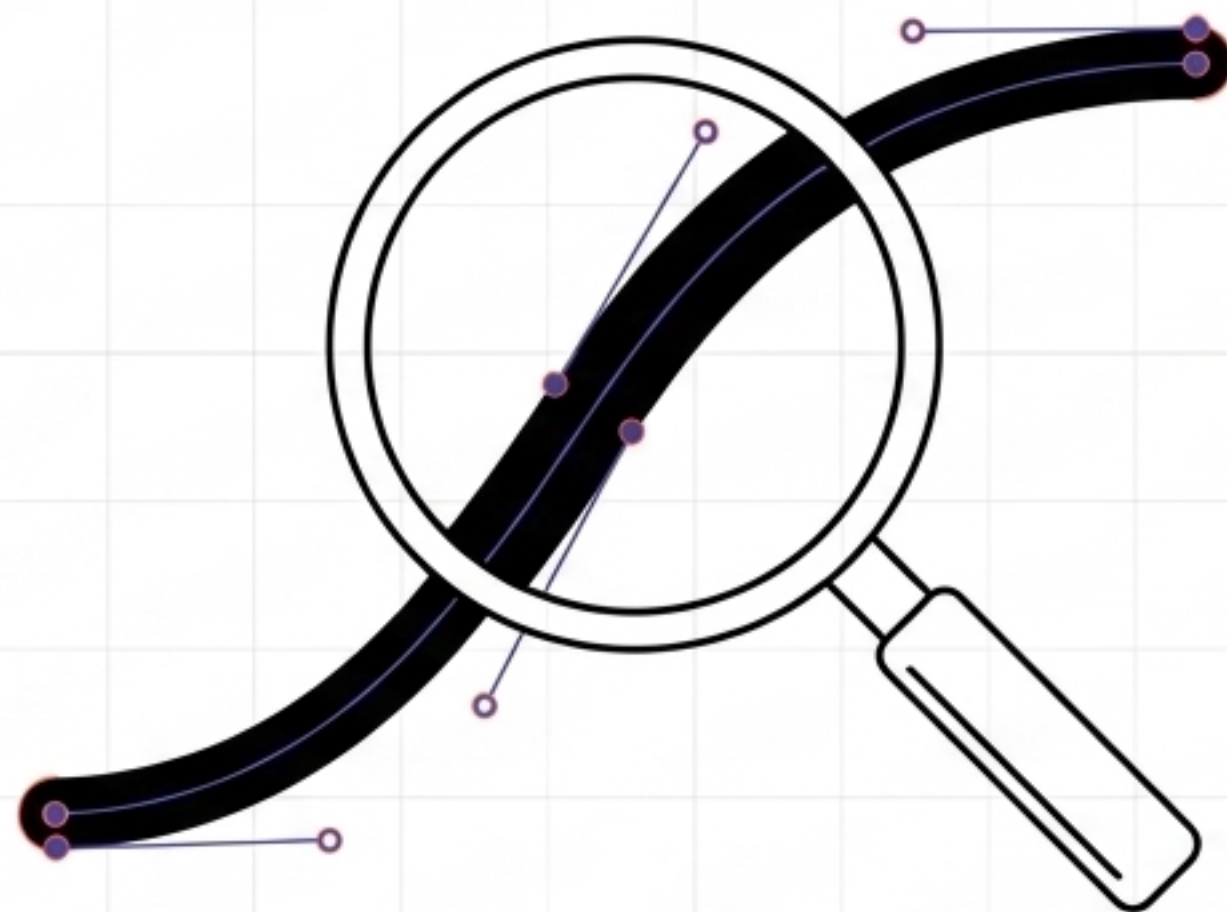


AIが生成した元画像。拡大するとピクセルが粗くなり、Tシャツに印刷するとエッジがぼやけた「素人感」が出る。

vtracer 変換



SVG - ベクターデータ（変換後）



変換後のデータ。どれだけ拡大しても画質が全く落ちない数学的曲線。プロ仕様の鮮明な印刷クオリティを保証する。

# 実装アプローチ：コード自動化か、直感的な調整か

## 自動化・大量処理向け

### Python + vtracerライブラリ



1 スクリプトを実行し、カラー画像から高品質なベクターデータを一括抽出。

2 プログラミング知識を活用し、数百枚のデザイン生成ラインを自動化可能。



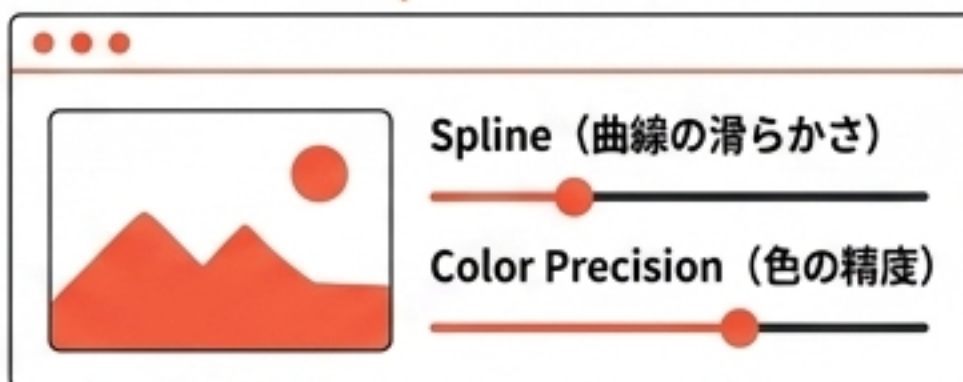
## ノンコード・プレビュー調整向け

### VTracer Web版 (vtracer.org)



カラー画像

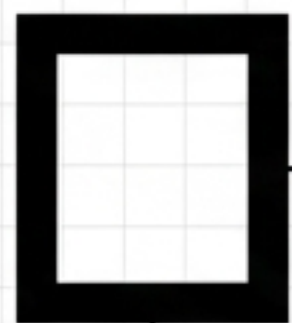
ドラッグ&ドロップ操作。



プレビューを見ながら「Spline (曲線の滑らかさ)」や「Color Precision (色の精度)」を微調整し、1枚ずつ完璧なSVGをダウンロード。

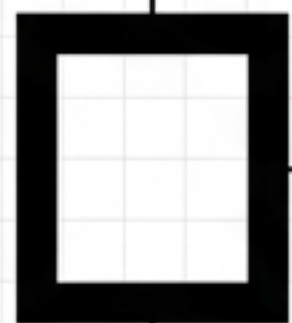


# Launch Checklist：世界へ公開する前の最終確認



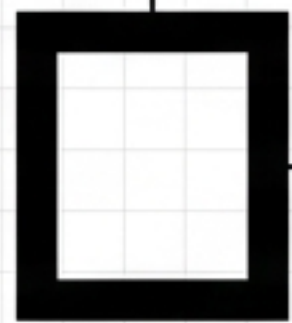
## 著作権の完全なクリア

既存のキャラクター、ロゴ、ブランド要素が混入していないか。AIを「自分だけのオリジナル」を生み出す道具としてのみ使用しているか。



## 背景の透過処理

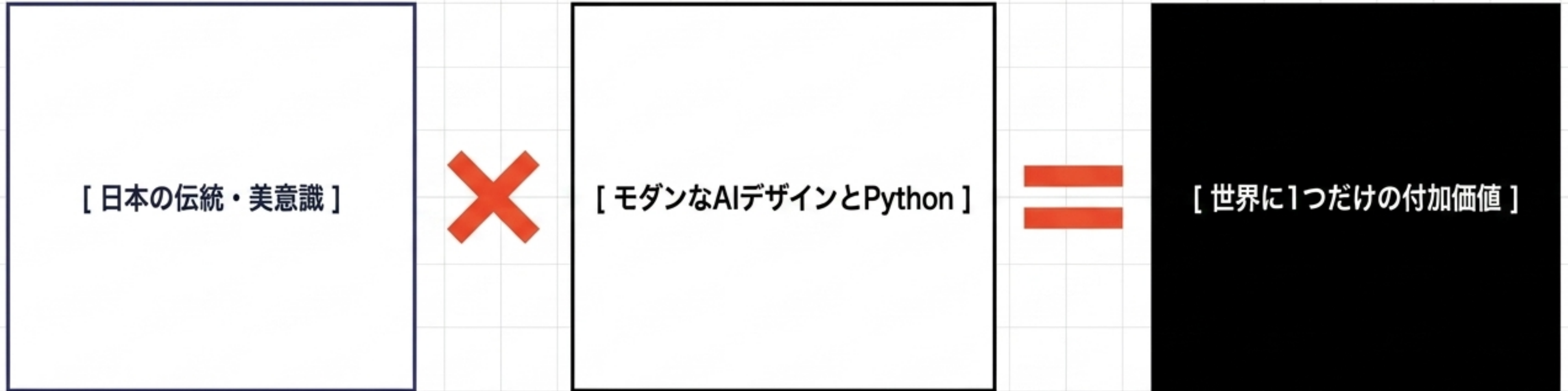
SVG化の後、Tシャツ生地の色に影響を与えないよう、デザインの背景が確実に「透明」になっているか。



## 物理テストの実施

公開・告知を行う前に、まずは自分で1着注文したか。インクの乗り、発色、サイズ感を実物で確認する。

# 伝統と最新テクノロジーの交差点に、新たな価値が生まれる



剣道をモチーフにしたデザインが示すように、あなたの持つ独自の視点と、AI・プログラミングの力は、国境を越える武器になります。  
まずは今日、最初の1枚のデザインをアップロードすることから始めましょう。世界があなたの「デジタル工房」からの新作を待っています。